

1 じつばの知識

学習日 /

1 次のそれぞれの問いに答えなさい。

(1) 次の①・②の——線部に用いる漢字は、①「温」、②「誤」です。これらの漢字に正しく送り仮名をつけなさい。
〈宮城―前期〉

① あたたかい紅茶を飲む。

① 温

② 誤

② あやまりを正す。

(2) 次の——線部「コウ築」の片仮名の部分を漢字で書いたものと、あとの波線部(〰)を漢字で書いたもの同じになるものを一つ選び、記号で答えなさい。
〈京都―中期〉

ア 今年の正月は雪がつつた。
イ 雲ひとつない青空がささいだ。
ウ 指揮者の合図で楽器をかかマえた。

エ 雲ひとつない青空がささいだ。
オ 今年の正月は雪がつつた。
カ 指揮者の合図で楽器をかかマえた。

(3) 次の文章は、「将来」の「来」という漢字の成り立ちについて説明したものです。

「来」という漢字は、ものの形をかたどっているという成り立ちから、一般的にA文字に分類される。その他にA文字に分類される漢字としてはBなどがある。

〈京都―前期〉

「来」という漢字は、ものの形をかたどっているという成り立ちから、一般的にA文字に分類される。その他にA文字に分類される漢字としてはBなどがある。

- I群〔ア 象形 イ 指事 ウ 会意 エ 形声〕 □ A
- II群〔カ 鳴 キ 川 ク 上 ケ 洗〕 □ B

(4) 次に示した漢字を楷書で書いた場合、「楽」と同じ総画数になるものを選び、それを楷書で書いて答えなさい。
〈和歌山〉

絵種遊源

(5) 次のそれぞれの問いに答えなさい。
〈鹿児島〉

① 次の——線部の漢字の部首名を書いて答えなさい。

国民の祝日

② 右の行書の筆使いの特徴を説明したものととして、最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア「国」は、点画の筆の運びがすべて直線的になっている。

イ「民」は、点画の筆圧の強さがどれも一定になっている。

ウ「祝」は、点画の省略がなく文字が丸みを帯びている。

エ「日」は、点画の連続があることで筆脈が表れている。

(6) 「併」について、次の黒塗りの部分は何画目になりますか。数字を書いて答えなさい。
〈兵庫〉

俳

(7) 「統」を楷書で書いた場合の総画数と、次の行書の漢字を楷書で書いた場合の総画数が同じものを選び、記号で答えなさい。
〈福岡〉

ア 階 イ 極 ウ 蒸 エ 復

(8) 行書で書かれた次の漢字「復」の「つくり」と「復」と組み合わせるとき、別の常用漢字となる「へん」はどれですか。次から一つ選び、記号で答えなさい。
〈山梨〉

復

ア 𠄎 イ 𠄏 ウ 𠄐 エ 𠄑